

## 特別講演会

# アメリカオリンピックチームと日本のトップアスリートの “マインド”サイエンス

## 未来志向型教育現場とスポーツへの導入

～究極のパフォーマンスを引き出す次世代メソッドと先端心理学～

青少年の能力開発と教育の核心を凝縮した講演  
各方面で実績を上げ続ける専門家が一堂に会する、貴重な2時間です

**日時** 2012年11月22日(木) 16時～18時

**会場** 参議院議員会館講堂(東京都千代田区永田町2-1-1)

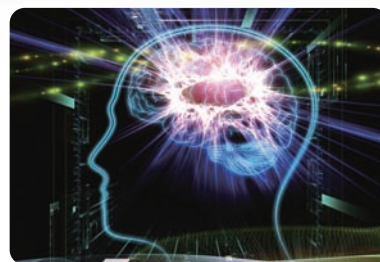
**主催** 一般財団法人BWFジャパン

**後援** 経済産業省

**講師** 出口汪(水王舎・論理エンジン開発者)  
白石豊(福島大学教授)  
マーク・シューベルト(元米国五輪水泳代表チーム監督)  
苫米地英人(一般財団法人BWFジャパン代表)

**受講料** 無料

**募集** 200名 ※教員・教育関係者・スポーツ指導者 ※先着順の受付となります。



### 第一部 ロジック力と能力開発 講演：出口汪氏

日本語の文章読解学習をシステム化した「論理エンジン」を構築した出口汪氏を迎え、論理力について解説頂きます。

### 第二部 トップアスリートのマインドをつくる指導技術

対談：白石豊教授 × マーク・シューベルト氏

プロ野球選手、サッカー、バスケットボール日本代表チームなど、日本のプロ・アマトップスポーツ選手のメンタルトレーニングの指導において目覚ましい成果を上げている福島大学の白石豊教授。同氏にスポーツ指導におけるメンタル強化の重要性について語って頂くと共に、昨年度から導入した能力開発プログラム「PX2」の成果を紹介していただきます。

そのPX2を1972年から導入し、マイケル・フェルプスははじめ29人の金メダリストを輩出し、8期連続米国オリンピック水泳チーム監督を歴任したのが、マーク・シューベルト氏。同氏には、更に具体的なメンタルトレーニングの成果と最新の方法論について解説していただきます。

### 第三部 ロジックとマインドの使い方 講演と解説：苫米地英人

能力開発プログラム PX2 についての解説を含め、論理とマインドの使い方を機能脳科学の側面から、主催団体であるBWFジャパン代表・苫米地英人が行います。



## PX2 とは

青少年が自身の強みを自覚し、目標を達成していくための思考法と行動力をエクササイズを通じて身につけていけるよう、最新の認知心理学と機能脳科学に基づいて構成された教育プログラム。

### 講師

#### 出口 汪

関西学院大学大学院文学研究科博士課程修了。教育プロデューサー。代々木ゼミナール等、大手予備校で現代文のカリスマとして圧倒的な支持を得て、受験参考書の累計売上部数は 600 万部を超える。出版社水王舎の代表取締役社長。「すべての学力の土台は言語である」と考え、「論理力」育成の画期的プログラム『論理エンジン』を開発。250近い学校が正式採用している。

#### 白石 豊

福島大学人間発達文化学類教授。下柳剛投手や田中賢介選手といった一流プロ野球選手のほか、女子バスケットボールのアトランタ五輪代表チームや新体操のシドニー五輪代表チームなどのメンタルトレーニングを担当。2010年のサッカーW杯でベスト16まで進出した日本代表チームでは、岡田武史監督のもとでチームづくりをサポートした。

#### マーク・シューベルト

1974年にPX2の開発者であるコーチングの権威・ルー・タイス(故人)に師事し、自身の指導法にPX2を導入したところ、目覚ましい成果を上げ、1980~2008年までの長期にわたり米国水泳五輪チーム監督を務める。この間、29人の金メダリストを育て、その中のひとり、マイケル・フェルプスは、歴代1位の18個の金メダルを獲得するという偉業を達成している。

#### 苔米地 英人

一般財団法人BWFジャパン代表理事。認知科学者。「地球上のすべての人たちが、それぞれの夢に向かって生き生きと暮らせる世界」を実現すべく、故・ルー・タイスと共にPX2などの普及に尽力している。

### 一般財団法人BWFジャパン概要

- 【設立】 2008年12月26日
- 【所在地】 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-22-7 道玄坂ピア4F
- 【ホームページ】 <http://www.bwfjapan.or.jp/>
- 【メールアドレス】 [info@bwfjapan.or.jp](mailto:info@bwfjapan.or.jp)
- 【代表理事】 苔米地英人

### 活動概要

一般財団法人BWFジャパンは、米国に本部を置く、世界の教育の高度化を目的とした非営利団体です。当団体は、世界中の子どもたちと、子どもたちに関わる人たちすべてに、科学的理論に基づく体験型プログラム「PX2」を提供し、環境問題、経済問題、社会問題など世界の諸問題に応えられる人材を育成することを目的として、中・高・大学・専門学校・教職員・保護者・教育関係者と27歳以下の若年社会人を対象に活動を展開しております。

#### 【子ども達のためのセルフコーチング・プログラムPX2】

認知科学・機能脳科学に基づいて「自身の可能性を引き出す方法」を、視聴覚教材(DVD)やテキストを用いながら体験を通じて学びます。12単元を12時限かけて学びます。

中・高・大学・専門学校に於いては、講師交通費等実費を除き無償で提供しています。

#### 【講師陣】

DVD教材：「PX2」開発者 ルー・タイス  
体験学習：一般財団法人BWFジャパンにおいて、講師(ファシリテーター)教育を受け、ファシリテーター資格を取得した社会人ボランティア(医師、教師、会社員、中小企業経営者など実社会での経験を積んだ者)ならびに学生ボランティア。

#### 【実績】

##### 米国

NASA 国防総省 公立高校 大学 ロサンゼルス市警察本部(青少年対策) プロ/アマ・スポーツチーム オリンピック水泳代表チームほか

##### 中国

北京オリンピック委員会 北京オリンピック体操代表チームほか

##### その他

英国、アイルランド、オーストラリア、南アフリカ共和国、シンガポール、中南米諸国において文部科学省、教育委員会を通じた公式導入や、学校単位での導入など。

#### 日本(2011年~2012年9月実績)

国公立校7校 私立中・高5校 専門学校2校  
スポーツ団体ほか中高大学生、専門学校生、27歳以下の青少年、教員、教育関係者、保護者のべ1,748名が受講

